

アシスタバッテリーボックス  
取扱説明書

## はじめに

## ◆お客様へ

お買い上げ誠に有難うございます。

本書にはアシスタバッテリーの正しい取り扱い方法と注意事項について説明しています。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本書はアシスタの取扱説明書および本品の取り付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。アシスタをゆずられるときは、この説明書もお渡しください。

## ◆販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱いの注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

△ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
△ 注意	取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
要 点	正しい取り扱い方法や、作業上のポイントを示してあります。

## バッテリーのリサイクルにご協力ください

アシスタのバッテリーはリサイクル可能なバッテリーです。寿命がきて使用済みになったバッテリーはお買い求めいただいた販売店で回収リサイクルしてもらってください。小さな積み重ねが地球の限られた資源を有効活用します。

## ご使用前に

## △ 警告

ご使用前に車輛本体付属の取扱説明書をよくお読みいただきご理解の上、ご使用ください。

## バッテリーボックス取り扱い上の注意

## △ 警告

- バッテリーボックス底部の接点に物をつめたり、ショートさせたりしないでください。接点にものをつめると接触不良により使用できなくなることがあります。また、針金などでショートさせると感電または故障の恐れがあります。
- バッテリーボックスに水をかけたり、水中に投下したりしないでください。バッテリーボックスに水をかけるとショートし、感電の原因になります。また、水中に投下すると電池機能を失い、使用できなくなります。
- バッテリーボックスを火中に投げ入れないでください。バッテリーボックスを火中に投げ入れると破裂の恐れがあり大変危険です。使用済みのバッテリーボックスはお買い求め販売店で必ずリサイクルしてください。

## △ 注意

- バッテリーボックスを自動車内に放置しないでください。
- バッテリーボックスを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。バッテリーボックスの破損や、断線の原因になります。特に階段の角にぶついたり、運搬時に引きずったりしないでください。
- バッテリーボックスを分解しないでください。バッテリーボックスを分解すると故障の原因になります。
- 傷ついたバッテリーボックスは使用しないでください。バッテリーボックスを落下させたり、ぶついたりして破損したまま使用すると故障の原因になります。必ずお買い求め販売店で点検を受けてください。
- バッテリーボックスを他の電気製品に使用しないでください。本品はアシスタ専用です。他の電気製品に使用すると破損することがあります。アシスタ以外の用途には絶対に使用しないでください。

## 長期間(1ヶ月以上)使用しないときはバッテリーの特性に合わせて保管してください

1. リチウムイオンバッテリーは、完全に放電した状態や満充電状態のまま40℃以上の場所で長期保管すると、劣化して寿命が短くなります。

	リチウムイオンバッテリー	ニッケル水素バッテリー	ニッカドバッテリー
バッテリー残量	バッテリー残量 ■■■□□ <3ヶ月に1度確認する>	バッテリー残量 ■■■□□ <3ヶ月に1度確認する>	使い切った状態
保管場所	最適 周辺温度が10～20℃の湿気が少ない場所		
保管方法	①車輛から外して保管してください。 ②バッテリー装着部にホコリなどが付着しないようにサイクルカバーをかけてください		

2. 長期間(1ヶ月以上)保管して再使用するときは？

- ①通常より充電時間が長くなり、2～3回充電・放電を繰り返すと性能が回復します。
- ②放置後のバッテリーはすぐにリフレッシュ充電になる事があります。

## バッテリーを使用する上での留意点

- ①メモリー効果(リチウムイオンバッテリーを除く)  
バッテリー容量が見かけ上減少し、走行距離が短くなる現象です。この現象はリフレッシュ充電によって回復します。
- ②冬季の性能低下  
約10℃以下の環境では、バッテリーの出力容量が減少し走行距離が短くなります。この現象は温度が上昇すると回復します。
- ③夏季(バッテリー温度の高いとき)の取り扱い  
バッテリーは高温環境下が苦手です。特に充電時に影響が大きくなります。バッテリー温度が38℃以上で充電を行うと充電不足となり走行距離が短くなる場合があります。走行直後の充電を避け、バッテリーを十分に冷ました後で充電を行ってください。(充電に適した温度は15～20℃です)

## 情報記入欄(お問い合わせ用)

販売店名

機種名

バッテリーロットNO.

購入年月日

購入者名

発売元 フリヂストーンサイクル株式会社

〒362-8520 埼玉県上尾市中妻3-1-1

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-72-1911

MADE IN JAPAN  
P800002/ASSISTAB